

指導医によるフィードバック

学生番号 _____ 学生氏名 _____

病院名 _____ 診療科名 _____

指導医名 _____ 実習期間 月 日 から 月 日まで

- ※ 学生から提出された本用紙は京都大学医学部教務課学部教務掛宛てに本学から送付したレターパックをご利用の上送付ください。（教務課経由で京大病院各診療科へ転送されます）
- ※ ◎のものは、行った医行為に対して、該当するものを選択してご利用ください。
- ※ 全体評価は必ずご記載ください。

◎ mini-Clinical Evaluation Exercise（簡易版臨床能力評価）・・・医療面接のフィードバック用

疾患・症候：					日時：			評価者：		
診療の焦点：□診断、□説明					場所：□一般外来、□救急外来、□病棟	症例の難易度：□易、□平均、□難				
	6 研修医と遜色ない	5 学生としては優秀	4 学生としては望まれる	3 ボーダーライン	2 明らかに劣る	1	評価不能			
1.病歴(病状の把握)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
2.身体診察	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
3.コミュニケーション能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
4.臨床判断	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
5.プロフェッショナリズム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
6.マネジメント	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
7.総合臨床能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
特に良かったこと・改善すべきこと										

◎ Direct Observation of Procedural Skills（臨床手技評価）

手技名：					日時：			評価者：		
					場所：□一般外来、□救急外来、□病棟、□手術室	症例の難易度：□易、□平均、□難				
	6 研修医と遜色ない	5 学生としては優秀	4 学生としては望まれる	3 ボーダーライン	2 明らかに劣る	1	評価不能			
1.適応や解剖の理解と技術	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
2.インフォームドコンセント	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
3.適切な準備、前処置	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
4.適切な鎮静、麻酔等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
5.無菌操作（感染予防処置）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
6.チームワーク、支援を求め	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
7.処置後のマネジメント	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
8.コミュニケーション	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
9.プロフェッショナリズム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
10.総合判定	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
特に良かったこと・改善すべきこと										

◎ Case Based Discussion（症例に基づくディスカッション評価）・・・カンファレンスなどのフィードバック用

疾患・症候：		日時：			評価者：		
場所：□一般外来、□救急外来、□病棟、□手術室、□カンファレンス					症例の難易度：□易、□平均、□難		
	6 研修医と遜色ない	5 学生としては優秀	4 学生として望まれる	3 ボーダーライン	2 明らかに劣る	1	評価不能
1.カルテ記載	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2.臨床診断	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3.診療計画	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4.プロフェッショナリズム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5.総合判定	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
特に良かったこと・改善すべきこと							

【総合的なフィードバック】

《評価の目安》

5：極めて優秀	4：優秀	3：基本は習得している
2：ある程度習得しているが努力が必要	1：基本から問い直す必要ある	

以下の数字に○をつけてください。（診療科の特色による項目の変更は可能です）

- 患者とのコミュニケーション、医師患者関係
(患者のもとを足繁く訪れ、患者と良好な関係を築くことができる)
5 4 3 2 1
- 医療スタッフとのチームワーク、チーム医療の実践、診療参加の意識
(主治医や、他のスタッフと一緒にチーム医療が円滑に推進できる)
5 4 3 2 1
- 医療面接、身体診察などを通じて患者情報が取得できる
(病歴聴取や身体診察が確実にできる)
5 4 3 2 1
- 診療に必要な基本的知識を生かして病態把握と鑑別診断をおこなう
(病態把握がきちんとできており、的を射た鑑別診断ができる)
5 4 3 2 1
- 適切な文献を検索して、トピックの検討に取り組むなど自律的な学習の姿勢があり、疾病や病態に関する理解がえられている
(検索能力、トピックに取り組む姿勢、文献の読解力、疾病病態の理解)
5 4 3 2 1
- カルテ記載（可能な病院において）の姿勢とプレゼンテーションの能力
(カルテをよく記載している。プレゼンテーションができる)
5 4 3 2 1
- レポートの内容に関する評価
5 4 3 2 1
- 個別コメント（裏面もご使用ください）

[illegible]